



LESSON 1

The Beautiful Scenery

[世界の絶景]

教科書：pp.14-21

言語材料：be 動詞の現在形、一般動詞の現在形

テーマ：観光・文化

配当時数：7時間

◆題材背景と選定のねらい

多くの人を魅了するオーロラは、高緯度の上空で太陽からの粒子が大気と衝突して起こる発光現象で、色や形が刻々と変化する幻想的な光景を生み出す。日本にも、竹田城跡の雲海に包まれた「天空の城」、鳴門海峡の迫力あるうずしお、大涌谷の火山活動がつくる荒涼とした景観、天神崎の鏡のように空を映す岩礁など、自然が織りなす多様な絶景がある。世界にもウユニ塩原の天空の鏡、モハーの断崖の雄大な景観、マウナケア山の満天の星空などが知られ、訪れる人々を圧倒する。こうした人気観光地では、ごみや環境負荷の問題が深刻化しており、人数制限や立ち入り規制、エコツーリズムなどによる保護の取り組みが進められている。

本課は、高等学校で初めて学習する単元である。中学校とは異なるイメージで、高等学校の英語の授業を楽しく思わせたり、教科書を読んでみたいと思わせたりするような題材を用意した。それは、生徒の身近で興味をもてる、世界や日本の美しい風景について扱うものである。さまざまな風景や絶景の本が書店に並んでいるのを目にしたことのある生徒も多いだろう。生徒自身が行ってみたい場所やお気に入りの場所について、新しく出会ったクラスメートとコミュニケーションを図ることで、授業やクラスの雰囲気を良好なものにしていくことをねらいとしている。

◆指導のポイント

Part 1 リード文「世界には、誰もが一度は見てみたいと思うすてきな景色があります。」

誰もが一度は見てみたいと思う景色の例として、ノルウェーのオーロラ (aurora)、ハート形の島々の写真を見ながら、絶景と呼ばれる魅力的な景色が世界じゅうにたくさんあることを読み取る。[言語材料] be 動詞の現在形 [連語・表現] there are ~

Part 2 リード文「日本にもすてきな景色が数多くあります。」

日本国内の代表的な絶景として、桜の花越しに見える美しい富士山、竹田城跡と雲海の写真を見ながら、絶景が人々にどのような感動を与えるかを読み取る。[言語材料] 一般動詞の現在形

◆出典・参考文献

著者書き下ろし

◆この課の目標

【知識・技能】

- 現在のことを be 動詞や一般動詞の現在形を使って表現する技能を身につけている。
- ・ be 動詞の現在形 (This is ~ / It is ~ / They are ~ / These are ~ など)
 - ・ 一般動詞の現在形 (It looks ~ / You see ~ など)
- お気に入りの場所や行ってみたい場所について、動詞の現在形を使って、紹介したり、話し合ったりする技能を身につけている。

【思考・判断・表現】

- お気に入りの場所や行ってみたい場所について、考えや気持ちを話して伝えている。

【主体的に学習に取り組む態度】

- お気に入りの場所や行ってみたい場所について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。

◆扉(p.15)のリスニング

【スクリプト】

- A: Look. This is my favorite place.
 B: Wow! It's beautiful. Is it a famous place?
 A: Yes. Many people go there. What's your favorite place?
 B: It's Mt. Fuji.

【会話文訳例】

- A: 見て。これは私のお気に入りの場所なんだ。
 B: わあ！ きれいだね。有名な場所なの？
 A: うん。たくさんの人がそこに行くんだよ。あなたのお気に入りの場所はどこ？
 B: 富士山だよ。

【解説】

A が B に見せているのはトルコの Cappadocia の写真である。Cappadocia は 1985 年に「ギョレメ国立公園および Cappadocia の岩石遺跡群」として世界遺産に登録された。その景色を上空から楽しむために、多くの観光客が気球ツアーに参加する。空に舞い上がる色とりどりの気球、青い空、奇岩群が広がる町を収めたこの写真はまさに絶景である。

◆ Oral Introduction の例

(例 1)

I like beautiful scenery. In spring, I enjoy seeing cherry blossoms. In summer, I go to the sea and see beautiful beaches. In fall, I go hiking and enjoy seeing autumn leaves. In winter, I enjoy seeing snow and illuminations. What scenery do you like to see?

(例 2)

JTE: Do you have any favorite scenery in Japan?

ALT: Yes, I do. I like the cherry blossoms along the river near school in spring.

JTE: Oh, it's very beautiful, isn't it?

ALT: Yes. I can feel that spring has come when I see it. I can't see it in my country! There are not any cherry blossoms. So I'd like to show the scenery to my friends in my hometown.

JTE: I see. I like such scenery too. I enjoy it every spring.

ALT: Cherry blossoms bring happiness to us.

JTE: How about in your hometown?

ALT: Well, there are a lot of beautiful places.

JTE: Please tell us.

ALT: One of them is Lake District National Park.

JTE: What can you see there?

ALT: We can see beautiful nature. Also, we can visit "The World of Beatrix Potter" and see "Peter Rabbit."

JTE: That's nice! I want to visit it someday!

時間配分・パートごとの指導案例

◆第1時 (pp.14-16)

- 導入 (pp.14-15)
 - ・オーラル・イントロダクション (世界の絶景：教師が一度は見てみたい世界の絶景等)
 - ・GOALS の確認・写真に関するリスニング(QR)
 - ・教師と生徒とのやり取り：インタビュー (見てみたい世界の絶景や行ってみたい場所)
- 展開 (p.16)
 - ・本文リスニング (QR)
 - ・新出語句確認
 - ・音読練習1 (オーバーラッピング)
 - ・音読練習2 (シャドーイング、ペア、グループ)
 - ・内容確認 (Q&A, T/F)

◆第2時 (pp.16-17)

- 導入 (p.16)
 - ・オーラル・イントロダクション (世界の絶景について：オーロラや美しい島々について等)
 - ・復習、音読練習 (p.16) (シャドーイング、生徒によるモデルリーディング)
 - ・生徒どうしのやり取り：ペアワーク (見てみたい世界の絶景や行ってみたい場所)
- 展開 (pp.16-17)
 - ・LISTEN (QR) / KEY WORDS CHECK / COMMUNICATE

◆第3時 (p.18)

- 導入 (p.18)
 - ・オーラル・イントロダクション (日本の絶景：教師が一度は見てみたい国内の絶景場所等)
 - ・教師と生徒とのやり取り：インタビュー (見てみたい日本の絶景や行ってみたい場所)
- 展開 (p.18)
 - ・本文リスニング (QR)
 - ・新出語句確認
 - ・音読練習1 (オーバーラッピング)
 - ・音読練習2 (シャドーイング、ペア、グループ)
 - ・内容確認 (Q&A, T/F)

◆第4時 (pp.18-19)

- 導入 (p.18)
 - ・オーラル・イントロダクション (日本の絶景：富士山や竹田城跡について等)
 - ・復習、音読練習 (p.18) (シャドーイング、生徒によるモデルリーディング)
 - ・生徒どうしのやり取り：ペアワーク (見てみたい日本の絶景や行ってみたい場所)
- 展開 (pp.18-19)
 - ・LISTEN (QR) / KEY WORDS CHECK / COMMUNICATE

◆第5時 (p.16, 18, 20-21)

- 導入 (p.16, 18)
 - ・復習、音読練習 (p.16, 18) (シャドーイング)
 - ・本文内容確認
- 展開 (pp.20-21)
 - ・FOCUS / SKILLS / TRY

◆第6時 (p.21)

- 導入 (p.21)
 - ・オーラル・イントロダクション (教師による発表モデル：お気に入りの場所)
- 展開 (p.21)
 - ・ACTION
 - ・発表原稿作成時の注意事項確認
 - ・発表に向けての原稿作成
 - ・発表準備 (原稿確認、ペアでの発表練習)

◆第7時

- 導入
 - ・発表に向けての注意事項確認
- 発表
 - ・発表練習 (発表内容の確認)
 - ・発表 (個人またはペア)
 - ・評価シート記入 (発表を聞く側)
 - ・全体での評価およびコメント
 - ・LESSON 1 の振り返り

1 世界には、誰もが一度は見てみたいと思うすてきな景色があります。

Aurora
/ˈɔːrɒrə/
オーロラ

This is an aurora. It is colorful. It is a beautiful light show in the sky.

Romantic
/rəʊmæntɪk/
ロマンチック

These are heart-shaped islands. They are romantic. They are not artificial.

Artificial
/ɑːrtɪfɪʃəl/
アーティフィシアル

There are many places with beautiful scenery in the world.

Scenery
/ˈsiːnəri/
スエナリー

3 heart-shaped /ハート形の
6 heart-shaped /ハート形の

LISTEN ④ (T/F) (T/F)

NOTE オーロラの光の色は、高度によって異なります。低いところからピンクまたは赤色(高度 40~100km)、緑(100~200km)、赤(200~500km)の順になっています。

16 | sixteen

◆ Part 1 学習のねらい

【本文読解】 世界にはさまざまな絶景が存在することを学ぶ。そしてその具体例を写真と英文を通して知り、世界に対する興味を膨らませる。

【言語材料】 be 動詞の意味を理解し、その現在形を主語に応じて正しく使い、否定文、疑問文が正しく作れるようにさせる。

【言語活動】 好きな風景写真を紹介し合うやり取りを通して、be 動詞の現在形の使い方に習熟させる。

◆ Oral Interaction の例

(例 1)

T: Do you know the aurora?

Ss: Yes, I do.

T: Do you want to see it?

Ss: Yes, I do.

(例 2)

T: Look at the picture on the right. What can you see?

Ss: I can see three islands.

T: Great! Which island do you want to visit?
Ss: I want to visit the island in Australia.

◆ 発音指導

- aurora** /ɔːrɒrə/ 第 2 音節にアクセントを置き、-o- は長母音の /ɔː/ である。カタカナ語式に「オーロラ」と読まないように注意させる。
- island** /ˈaɪlənd/ 第 1 音節にアクセントを置き、語頭の i は二重母音の /ai/ である。s は発音しない。
- romantic** /rəʊmæntɪk/ 第 2 音節にアクセントを置く。カタカナ語式に「ロマンチック」とならないように注意させる。第 1 音節の -o- は二重母音の /ou/ である。
- artificial** /ɑːrtɪfɪʃəl/ 第 3 音節にアクセントを置く。
- scenery** /ˈsiːnəri/ アクセントは第 1 音節で、-e- は長母音の /iː/ である。

◆ 本文訳例

これはオーロラです。それはカラフルです。それは空の美しい光のショーです。

これらはハート形の島々です。それらはロマンチックです。それらは人工的ではありません。

世界には、美しい景色のある場所がたくさんあります。

◆ 本文解説

▶ 1. This is an aurora.

This 教科書 p.16 左上のオーロラの写真を指している。

is 「～である」 主語の代名詞 This (三人称・単数) に合わせて、be 動詞の形は三人称・単数・現在形の is となる。▶ F p.35

aurora 自然現象の aurora 「オーロラ」は可算名詞として扱う。

▶ 1. It is colorful.

It 前文の an aurora を指している。

colorful full of bright colors or having a lot of different colors (OALD)

▶ 1-2. It is a beautiful light show in the sky.

It is この It も、第 1 文の an aurora を指す。

It is ～の形で、オーロラがどのようなものかを簡潔に説明している。代名詞 It は三人称・単数で、時制は現在形なので、このあとに続く be 動詞の形は is となる。> F p.35

a light show 通例、カラフルな光による美しい照明効果のあるコンサートなどを指すが、ここではそれらを連想させるオーロラの美しい光を表現している。

▶ 3. These are heart-shaped islands.

These 教科書 p.16 右上の3つの写真を指している。this の複数形であるため、続く be 動詞の現在形は are になる。> F p.35

heart-shaped 「ハート形の」という意味。-shaped で「～形の」を表し、さまざまな複合語を形成する。

e.g. an egg-shaped chocolate 卵形チョコレート
island 「島」

▶ 4. They are romantic.

They 前文の heart-shaped islands を指す。後続の be 動詞は are。

romantic 「ロマンチックな」という意味だが、具体的には空想的であったり恋愛に耽ったりする様子を表す。

e.g. That movie was very *romantic*.

▶ 4-5. They are not artificial.

artificial 「人工的な」という意味。heart-shaped islands を上空から見ると、人工的に作られたかのように見事なハートが描かれているので、そうではないとあえて書かれている。

▶ 6-7. There are many places with beautiful scenery in the world.

There are ～ 「～がある」という意味。there は弱く発音され、「そこに」という場所の意味はない。there is / [are] ～ は「存在文」と言われ、相手にとって新情報となる人やものの存在を知らせるための文である。したがって、相手にとって既知であることを示す定冠詞その他で限定された名詞や固有名詞が続くことはない。

e.g. *There is* a book on the desk. ○

There is the book on the desk. ×

many places with beautiful scenery with beautiful scenery 「美しい景色のある」が直

前の many places 「多くの場所」を後ろから修飾している。前置詞の with は「～を持った、～を有した」という〈所有〉の意味を表す。

e.g. a room *with* a view 「眺めのよい部屋」

e.g. I want a house *with* a large garden.

「広い庭付きの家が欲しい」 <TGEJD>

scenery 「景色」「ある地方・地域の自然の風景全体」を指す語で、不可算名詞。「一地点からの限られた眺め」には scene (可算名詞) を、「一望のもとに広がる陸地の風景、景色」には landscape (可算名詞) を用いる。<SWEJD>

e.g. The mountain *scenery* of Scotland is just what I like.

「スコットランドの山の景色はまさしく私の好きなものだ」

e.g. The rural *scene* before us is unforgettable.

「眼前の田園風景は決して忘れないでしょう」

<TUGEJD>

◆ LISTEN

【スクリプトと訳例】

① The aurora is colorful and beautiful.

「オーロラはカラフルで美しい」

② The heart-shaped islands are not romantic.

「ハート形の島々はロマンチックではない」

【解答】

① T ② F

【解説】

① 本文 1～2 行目と一致。

② 本文 3～4 行目と矛盾。



KEY WORDS

絵に合うように、最も適する語を下から選んで [] に入れます。



① []



② []



③ []



④ []

colorful / aurora / world / island

CHECK

本文の内容に合うように、最も適する語を [] に入れます。

① 空に映る美しい光のショーとは？

It is an [] .

② ハート形の島々のイメージは？

They are [] .



COMMUNICATE ① be動詞 p.20

① [] 内の語を、意味の通るように並べかえましょう。

② 例を参考に、好きな絵画や写真を説明する対話をしましょう。

例

This is my favorite picture.



[nice / it / is]! Is the artist famous?

Yes. She is very popular in the art world.

I see.

HINTS p.116-117

- beautiful
- great
- amazing

seventeen | 17

KEY WORDS

◆解答

① world ② colorful ③ island ④ aurora

◆解説

① world 「世界」(名詞)

world は「世界」の意味では、the world の形で使うことが多い。本文 1.7 では in the world 「世界(じゅう)には」の形で出てくる。the world を含む語句には、around the world、all over the world 「世界じゅうに [で、を]」や in many parts of the world 「世界の多くの地域で」などがある。

e.g. He is one of the best soccer players in the world.

「彼は世界で最も優れたサッカー選手の1人です」(* around the world は最上級と一緒に使えない)

e.g. He traveled around the world when he was young.

「彼は若い頃、世界じゅうを旅して回った」

e.g. Today the plant can be seen in many parts of the world. 「今日では、その植物は世界の多くの地域で見られる」

② colorful 「カラフルな」(形容詞)

beautiful や useful などと同様、more や most をつけて比較級や最上級を作る。

③ island 「島」(名詞)

island は「島」を表す最も一般的な語。固有名詞としての「～諸島」は、the Hawaiian Islands 「ハワイ諸島」のように複数形を使う。以下のような例文を覚えておくと、英作文や日常会話に役立つ。

e.g. No one lives on that island.

「その島には誰も住んでいない (= その島は無人口島だ)」(*前置詞の on に注意)

e.g. Japan is an island country[nation]. It's surrounded by the sea on all sides.

「日本は島国である。四方を海に囲まれている」

④ aurora 「オーロラ」(名詞)

ローマ神話の「夜明けの女神」であるアウロラ (Aurora) に由来する語。自然現象の aurora は可算名詞として扱われ、複数形には auroras または aurorae の2通りある。特に北極付近に現れるオーロラは the northern lights、南極付近に現れるオーロラは the southern lights と呼ばれることもある。

CHECK

◆解答

① It is an [aurora].

② They are [romantic].

◆訳例

① それはオーロラです。

② それらはロマンチックです。

◆解説

① 本文 1～2 行目の It is a beautiful light show in the sky. を手掛かりに解答させる。代名詞の It が an aurora を指すことも確認させたい。

② 本文 4 行目の They are romantic. を手掛かりに解答させる。They が指すものが heart-shaped

islands であることも確認させたい。

◆指導のポイント

- ・解答を確認する際は、本文のどの部分が手掛かりになるかを確認する。
- ・単に空所に入る語を確認するだけでなく、生徒と英語で会話しながら、本文の内容を確認したい。

(会話例)

T: Look at Question No.1. What is a beautiful light show in the sky?

Ss: Aurora.

T: Yes, it is! But can you say it again, in a full sentence? It is ...

Ss: It is an aurora.

T: Great. It is an aurora. Now, look at Question No.2. Are the heart-shaped islands romantic?

Ss: Yes, they are romantic.

T: That's right.

◆補充問題 [Q & A]

1. Where is an aurora?
— It is in the sky. (II.1-2)
2. What shape are the islands?
— They are heart-shaped. (I.3)
3. Are there many places with beautiful scenery in the world?
— Yes, there are. (II.6-7)

COMMUNICATE

◆解答

- ① [It is nice] !

◆会話文訳例

A: これは私の好きな絵です。
B: すてきですね! その画家は有名なのですか。
A: はい。彼女は美術界でとても人気があります。
B: なるほど。

◆解説

1 往復目 A の This is ~ は、「これは~です」と、相手にあるものを見せたり、人を紹介したりする

ときに使う表現である。

B では、A が見せてくれた「お気に入りの絵」を It is nice! と賞賛している。2 文目では、その絵を描いた画家について、Is the artist famous? とたずねている。絵そのものから、それを描いた画家へと話題が発展していることに注意させ、会話のスムーズな進め方を学ばせたい。

2 往復目 A では、B の質問に対して、絵を描いた画家が美術界 (the art world) で人気があると答えている。この文の代わりに、生徒に別の文を考えさせてもよい。

(例) She is still young, but her paintings are becoming very popular.

「彼女はまだ若いのですが、彼女の絵はとても人気が出ています」

【HINTS を使った展開例】

A: This is my favorite picture.

B: It is nice! Is the artist great [beautiful / amazing]?

A: Yes. She is very popular in the art world.

B: I see.

◆指導のポイント

この活動は、モデル対話を用いて It is ~! の代名詞 It が指す内容と、It のあとに続く be 動詞の適切な語形を確認し、実際のコミュニケーションの場面で使用できるようにすることを目的としている。

【指導手順例】

- ① 生徒にペアを作らせ、[] 内の語を、意味が通るように並べかえさせる。
- ② [] 内の語の正しい語順や、それぞれの文の意味を確認する。特に This is ~. と紹介されたものについて自分の感想を述べるときは、代名詞に It を使うことに注意させる。
- ③ A と B の対話の音読練習をペアで交互に行わせる。表現に慣れてきたら、しっかりとアイコンタクトを交えながら対話をさせる。
- ④ HINTS にある表現の意味をあらかじめ確認したうえで、下線部を変えてペアで対話をさせる。
- ⑤ いくつかのペアを指定して、クラスの前で対話

を發表させる。

⑥発表後、表現内容や表現方法でよかったところを評価する。

【発展的な活動例】

教科書 p.17 COMMUNICATE の対話を参考に、ペアになり、お互いのお気に入りの写真を使って、写っているものが何かをたずね合う。対話は教科書のように、This is my favorite picture. で始めてもよいが、Look at this picture. で始めるなど、生徒にはできるだけ自然な場面を作り出すような工夫をさせる。また、写真について1文程度の情報もつけ加えさせたい。

写真によっては、人を紹介したい場合もあるので、疑問詞も what だけではなく、who を使ってもよい。

対話の最後も I see. ばかりではなく、対話の内容や状況に応じた次のような間投詞や形容詞を使うことを促したい。

- ・ Oh!
- ・ Great!
- ・ Excellent!
- ・ How nice!
- ・ Oh, really?
- ・ Awesome! (かなり口語的な表現)

また、語彙については教科書 pp.116 ~ 117 にある HINTS+ を積極的に活用させる。

(対話例 1)

A: Look! This is my favorite picture.

B: What is this?

A: It's a statue of "Billiken." It's in Tsutenkaku Tower.

B: Oh, it's funny!

(対話例 2)

A: Look at this picture! This is my favorite picture.

B: Who is this?

A: She is my best friend. She is very kind.

B: Oh, really?



2 日本にもすてきな景色が数多くあります。

① Look at the mountain. It is Mt. Fuji.
It **looks** beautiful.

② These are the Takeda Castle Ruins. You see a sea of clouds.
They are **fantastic**.

In Japan, there are many places with beautiful scenery. Do you have a favorite place?

1 Mt. = Mount (mountain)
1 Mt. Fuji 富士山(山名)・(富士山)
2 the Takeda Castle Ruins 竹田城跡(兵庫)

LISTEN (T/F) (T/F)

富士山は、日本一高く美しい山です。約10万年前に誕生し、何度もくり返された噴火により現在の姿になりました。2013年に世界文化遺産に登録され、人と自然の共生を象徴する、未来に受け継ぐべき日本の宝の一つとしても知られます。

18 | eighteen

◆ Part 2 学習のねらい

【本文読解】 日本にもさまざまな絶景があることを知る。身近にある絶景に気づくと同時に、まだ行ったことのない場所への好奇心を膨らませる。

【言語材料】 一般動詞の基本的な働きを理解し、be動詞との違いを把握することで、その現在形を主語に応じて正しく使えるようにさせる。

【言語活動】 好きな場所を伝え合うやり取りを英語で行うことを通して、一般動詞の現在形の使い方に習熟させる。

◆ Oral Interaction の例

(例1)

T: Do you like Mt. Fuji?

Ss: Yes, I do.

T: What do you think about it?

Ss: It's beautiful.

(例2)

T: Look at the picture on the left. What can you see?

Ss: I can see Mt. Fuji.

T: Great! Do you want to go there?

Ss: No, I don't. I don't like hiking.

◆ 発音指導

- 1. Mt. Fuji** Mt. は mount の略語で、/maʊnt/ と発音する。Fuji /fjuːdʒi/ の発音が日本語の「ふじ」にならないように注意させたい。/f/ は上の歯を下唇に軽く当てながら息を出す摩擦音で、-u- はやや長め。「フーヂィ」に近い発音になる。
- 3. castle** /kæsl/ 綴り字の t は発音しない。
- 4. ruin** /ruːn/ -u- は長母音の /u:/ である。
- 5. fantastic** /fæntæstɪk/ 第2音節にアクセントを置く。
- 8. favorite** /feɪvərət/ 形容詞・名詞とも、第1音節にアクセントを置き、-a- は二重母音の /eɪ/ である。

◆ 本文訳例

その山を見てください。それは富士山です。それは美しく見えます。

これらは竹田城跡です。雲海が見えます。それらはとても素晴らしいです。

日本には、美しい景色のある場所がたくさんあります。あなたにはお気に入りの場所がありますか。

◆ 本文解説

▶ 1. Look at the mountain.

the mountain 教科書 p.18 左上の富士山の写真を指している。

▶ 1. It is Mt. Fuji.

Mt. Fuji Mt. は Mount の略語で「～山」という意味を表す。複数形は、Mts. と表記する。

▶ 2. It looks beautiful.

looks この look は〈look + 形容詞〉で「～に見える」という意味を表す (➤ F p.35)。

e.g. She *looks* happy [tired]. 「彼女は幸せそうに [疲れているように] 見える」

e.g. You *look* very nice in this dress.

「このドレスはととてもよくお似合いですよ」

(SWEJD)

中学校既習の〈look like+名詞〉「～のように見える」との使い分けにも触れておきたい。
〈look +形容詞〉と混同する生徒が多い。

e.g. What does the cloud *look like*? — It *looks like* a rabbit.

「その雲は何に見えますか。 — それはウサギに見えます」

e.g. Tom just *looks like* his father.

「トムは父親ととてもよく似ている」(*外見が似ていることを表す)

beautiful 形容詞には、名詞を直接修飾する限定用法と動詞の補語になる叙述用法があるが、本文は後者の用法である。

e.g. It is a *beautiful* day. (限定用法)

e.g. The weather was *beautiful*. (叙述用法)

▶3-4. These are the Takeda Castle Ruins.

These 教科書 p.18 右上の写真に写っている城の遺跡を指している。

ruins the parts of a building that remain after it has been destroyed or severely damaged 〈OALD〉

▶4. You see a sea of clouds.

a sea of clouds 「雲海」を表す。〈a sea of+複数名詞・不可算名詞〉で、「(一面に広がる)おびただしい～、大量の～」という意味を表す。

e.g. a sea of flame 「火の海」

a sea of blood 「血の海」 〈TGEJD〉

▶5. They are fantastic.

They 前文の a sea of clouds だけではなく the Takeda Castle Ruins も含めた竹田城跡と雲海の景色を指しているため、It ではなく They と複数形で示している。

fantastic 「とても[実に]すばらしい」 extremely good; excellent 〈OALD〉

▶6-7. In Japan, there are many places with beautiful scenery.

there is [are] 構文を用いて、many places with beautiful scenery を新情報として扱い、(読者はまだ知らないかもしれないが) 日本には美しい景色のある場所がたくさんあることを表現している。Part 1 II.6-7 解説参照。

▶7-8. Do you have a favorite place?

favorite liked more than others of the same kind 〈OALD〉

本文では、上の定義で示す意味の形容詞だが、名詞の用法もある。

e.g. Vanilla ice cream is my *favorite*.

「バニラアイスが僕の大好き物だ」 〈SWEJD〉

◆ LISTEN

【スクリプトと訳例】

① Mt. Fuji looks beautiful.

「富士山は美しく見える」

② A sea of clouds at the Takeda Castle Ruins is fantastic.

「竹田城跡の雲海はとてもすばらしい」

【解答】

① T ② T

【解説】

① 本文 1～2 行目と一致。

② 本文 3～5 行目と一致。



KEY WORDS

絵に合うように、最も適する語を下から選んで()に入れます。



①



②



③



④

① ()
② ()
③ ()
④ ()

mountain / clouds / ruins / castle

CHECK

本文の内容に合うように、最も適する語を()に入れます。

① 富士山はどのように見える?
Mt. Fuji looks [] .

② 竹田城跡の周りは何が見える?
We can see a [] of [] .



COMMUNICATE ② - 練習問題 p.20

① ()内の語を、意味の通るように並べかえましょう。
② 例を参考に、お互いの好きな場所を知るための対話をしましょう。

例

A: Do you have a favorite place?

B: Yes. [like / I / Matsushima].
How about you?

A: I like Lake Biwa.

B: I see.

ヒント p.116-117

- Todaiji Temple
- Otome Waterfall
- Miyako Island

nineteen | 19

KEY WORDS

◆ 解答

- ① castle ② clouds ③ mountain ④ ruins

◆ 解説

- ① castle 「城」(名詞)

日本では高い天守が城壁に囲まれているが、海外では町全体が城壁に囲まれていることも多い。本文では the Takeda Castle Ruins 「竹田城跡」の形で出てくる。Edo Castle 「江戸城」や Osaka Castle 「大阪城」のように、城自体の名前を表す固有名詞には the を付けない。

- ② cloud 「雲」(名詞)

不可算名詞だが、雲の形状や量を具体的に説明するときは可算名詞扱い。本文4行目では、a sea of clouds 「雲海」として登場する。なお、外来語のクラウドファンディングは、雲ではなく群衆 (crowd) の資金調達 (funding) を指す。

- ③ mountain 「山」(名詞)

Mt. Fuji 「富士山」や Mt. Aso 「阿蘇山」など、特定の山の名前には、略語の Mt. を使う。

mountain を使った基本表現をまとめて覚えさせるのもよい。

e.g. My father often enjoys climbing *mountains* on weekends.

「私の父は週末によく登山を楽しむ」

e.g. We'll reach the top of the *mountain* in twenty minutes.

「あと20分で山頂に着くでしょう」

- ④ ruins 「廃墟、遺跡」(名詞)

荒廃した建物や遺跡を意味する ruin の複数形。動詞の ruin は「～を台無しにする」という意味がある。

CHECK

◆ 解答

- ① Mt. Fuji looks [beautiful].
② We can see a [sea] of [clouds].

◆ 訳例

- ① 富士山は美しく見えます。
② 雲海が見えます。

◆ 解説

- ① 本文2行目の It looks beautiful. を手掛かりに解答させる。It が Mt. Fuji を指すことに注意させたい。
② 本文4行目の You see a sea of clouds. を手掛かりに解答させる。

◆ 指導のポイント

- ・ 解答を確認する際は、本文のどの部分が手掛かりになるかを確認する。解答部分をそのままくり返すのではなく、答え方にも注意させたい。
- ・ 単に空所に入る語を確認するだけでなく、生徒と英語で会話しながら、本文の内容を確認したい。(会話例)

T: Look at Question No. 1. How does Mt. Fuji look?

Ss: It looks beautiful.

T: Yes, that's right. Look at Question No. 2. What can you see around the Takeda Castle Ruins?

Ss: A sea of clouds.

T: That's right. When you are at the Takeda Castle Ruins, you can see a sea of clouds. So, the answer is, "We can see a sea of clouds."

◆補充問題 [Q & A]

- How does Mt. Fuji look?
— It looks beautiful. (I.2)
- Can you see a sea of clouds from the Takeda Castle Ruins?
— Yes, we can. (I.4)
- Does Japan have many places with beautiful scenery?
— Yes, it does. (II.6-7)

COMMUNICATE

◆解答

- ① [I like Matsushima].

◆会話文訳例

A: あなたにはお気に入りの場所がありますか。
B: はい。私は松島が好きです。あなたはどうか。
A: 私は琵琶湖が好きです。
B: なるほど。

◆解説

1 往復目 A では一般動詞の疑問文 Do you have ~? を用いて、相手にお気に入りの場所があるかをたずねている。

B では、自分の好きな場所を答えている。〔 〕内の語を並べかえる際、どちらの名詞を主語にするかを間違えないように注意する。

2 往復目 A では、好きな場所に下線が引かれており、生徒は自分のお気に入りの場所を入れながら対話をする。

【HINTS を使った展開例】

A: Do you have a favorite place?
B: Yes. I like Matsushima. How about you?
A: I like Todaiji Temple [Otome Waterfall / Miyako Island].

B: I see.

◆指導のポイント

この活動は、モデル対話を用いて、一般動詞を用いる際の語順を確認し、実際のコミュニケーションの場面で使用できるようにすることを目的としている。

【指導手順例】

- 活動の前に、生徒にそれぞれ自分のお気に入りの場所を考えさせておく。
- 生徒にペアを作らせ、〔 〕内の語を、意味が通るように並べかえさせる。
- 〔 〕内の語の正しい語順や、それぞれの文の意味を確認する。また、同じ質問を相手にくり返す際に用いる表現 How about you? にも慣れさせておく。
- A と B の対話の音読練習をペアで交互に行わせる。表現に慣れてきたら、しっかりとアイコンタクトを交えながら対話をさせる。
- HINTS にある表現の意味をあらかじめ確認したうえで、下線部を変えてペアで対話をさせる。
- いくつかのペアを指定して、クラスの前で対話を発表させる。
- 発表後、表現内容や表現方法でよかったところを評価する。

【発展的な活動例】

教科書 p.19 COMMUNICATE の対話文を参考に、ペアでお互いのお気に入りの場所について、必要に応じてその場所の写真を使いながら対話をする。その際、パソコンやタブレット端末等で画像を準備しておく、対話をよりいっそうスムーズに進めることができる。また、自分の好きな場所や相手に示した画像について 1 文程度の情報もつけ加えさせたい。

Part 1 の COMMUNICATE と同様に、I see. だけではなく、

Oh, really? 「へえ、本当?」

That's nice. 「いいね」

Oh, I've been there too. 「ああ、私もそこに行ったことがある」

など、さまざまな相づち表現を使うようにさせ

たい。教科書の本文2行目に出てきた〈look + 形容詞〉「～に見える」などを積極的に使って、示された写真について自分の印象や感情を表現させてもよい。

(対話例1)

A: Do you have any favorite places, Kenta?

B: Yes. I like Furano in Hokkaido. We can see beautiful flowers there. How about you?

A: I like Shirahama in Wakayama. We can see many interesting animals at the zoo. Last summer, I took a picture of the lions. Look at this.

B: Oh, cool!

(対話例2)

A: Manami, do you have any favorite places?

B: Yes. I like Shirakawago in Gifu. There are many traditional Japanese houses. Look at this picture.

A: Oh, they look beautiful!

B: Yes. How about you, Takuya?

A: I like Tokyo Disneyland. I often go there with my family. Look!

B: Oh, it looks exciting!

◆ LESSON のサマリー例

【サマリー例】

There are many beautiful places in the world and in Japan. We see a colorful aurora in the sky. There are heart-shaped islands in the sea. Mt. Fuji looks very beautiful. The Takeda Castle Ruins are in the clouds. Do you have a favorite place?

【日本語訳例】

世界や日本には、美しい場所がたくさんあります。空にはカラフルなオーロラが見えます。海にはハート形の島々があります。富士山はとても美しく見えます。竹田城跡は雲の中にあります。あなたにはお気に入りの場所がありますか。

FOCUS

① be動詞の現在形 「～です」「～がいます、あります」

be動詞は前後の語句をイコール(=)で結んだり、主語の情報や存在を表したりします。

▶ This is an aurora. これはオーロラです。

疑問文 Are you a baseball fan? あなたは野球のファンですか。
否定文 I am not a baseball fan. 私は野球のファンではありません。

② 一般動詞の現在形 「～します」

一般動詞は主語の動作や状態を表します。主語が三人称・単数のときは動詞のうしろに-(e)sをつけます。

▶ Mt. Fuji looks beautiful. 富士山は美しく見えます。

疑問文 Do you play the guitar? あなたはギターを弾きますか。
否定文 I don't play the guitar. 私はギターを弾きません。

疑問文 Does Mike play the guitar? マイクはギターを弾きますか。
否定文 Mike doesn't play the guitar. マイクはギターを弾きません。

	I	am	start / go / study
単数	You	are	starts / goes / studies
複数	He / She / It / Mike など	is	start / go / study
	We / You / They / Students など	are	

SKILLS ▶ 強勢

英語の中では、話し手の意図に応じて強く読む位置があり、これを強勢といいます。

次の例文を、強勢に気をつけて音読しましょう。

例 When is your birthday? — My birthday is May fifth.

以下は本文の英文です。強勢に気をつけて音読しましょう。

Look at the mountain. It is Mt. Fuji. It looks beautiful.

20 | twenty

「私は野球のファンではありません」

be 動詞の文を否定文にするときは、be 動詞の直後に not を置く。is not は isn't, are not は aren't と短縮形にすることもできる。am not の短縮形は原則ないとされているため、短縮形にする際は I'm not とする。

※ am not の短縮形として ain't という語が使われることがあるが、仲間どうしのくだけた会話等で使われるインフォーマルな表現であり、フォーマルな場や文法的な正確さが要求される場面では使用されない。

2. 一般動詞の現在形

【例文解説】

Mt. Fuji looks beautiful.

「富士山は美しく見えます」

Part 2 本文 2 行目の文を書きかえて、一般動詞の現在形の例文として示されている。上記例文は主語が三人称・単数で、動詞に -(e)s がつく場合だが、-(e)s がつかない文と比較するために、Part 2 本文 4 行目の You see a sea of clouds. を提示してもよいだろう。

【表の解説】

・一般動詞の現在形の疑問文

Do you play the guitar?

「あなたはギターを弾きますか」

Does Mike play the guitar?

「マイクはギターを弾きますか」

一般動詞の現在形の文を疑問文にするときは、文のはじめに Do を置き、文末にはピリオドの代わりにクエスチョンマークを置く。主語が三人称・単数の場合には Do ではなく Does を用いる。

・一般動詞の現在形の否定文

I don't play the guitar.

「私はギターを弾きません」

Mike doesn't play the guitar.

「マイクはギターを弾きません」

一般動詞の現在形の文を否定文にするときは、動詞の直前に do not [don't] を置く。主語が三人称・単数の場合には do not ではなく does not [doesn't] を用いる。

FOCUS

◆ 解説

1. be 動詞の現在形

【例文解説】

This is an aurora.

「これはオーロラです」

Part 1 本文 1 行目の文で、be 動詞の現在形の例文として示されている。主語の人称・数が変わることによって異なる be 動詞が使われることを確認するために、Part 1 本文 3 行目の These are heart-shaped islands. を提示し、比較させてもよいだろう。

【表の解説】

・be 動詞の現在形の疑問文

Are you a baseball fan?

「あなたは野球のファンですか」

be 動詞の文を疑問文にするときは、be 動詞を主語の前に出すとともに、文末にはピリオドの代わりにクエスチョンマークを置く。

・be 動詞の現在形の否定文

I am not a baseball fan.

◆指導のポイント

【be 動詞の意味と用法】

be 動詞には次の2つの意味があることを、例文とともに示しておきたい。

- ①「～である」という意味で使われ、主語と、主語について説明する補語（主格補語）を結びつける。be 動詞の直後には、主に名詞（句）や形容詞（句）が置かれる。

e.g.

This *is* an interesting book.

[補語 = 名詞句]

This book *is* interesting.

[補語 = 形容詞]

- ②「(主語)は(～に)いる、ある」という意味で使われ、主語の「存在」を表す。be 動詞の直後には、主に副詞(句)や前置詞句が置かれる。

e.g.

I *am* home.

[be 動詞の後ろに副詞が続く文]

The book *is* on the table.

[be 動詞の後ろに前置詞句が続く文]

【一般動詞の三単現の -(e)s のつけ方について】

主語が三人称・単数で時制が「現在」のときの、一般動詞の語尾への -(e)s のつけ方は次の通りである。

- ①語尾に -s をつける(最も一般的な形)

e.g. like → likes play → plays

- ②語尾が -s, -o, -x, -sh, -ch で終わる一般動詞には -es をつける

e.g. go → goes wash → washes

- ③語尾が「子音字+y」で終わる一般動詞のときは、y を i に変えて -es をつける

e.g. study → studies fly → flies

- ④ have は has に不規則変化する。

SKILLS

◆解説

語や文の一部を音的に際立たせることをアクセント (accent) という。英語のアクセントには音の強弱による「ストレス・アクセント」(stress accent) と音の高低による「ピッチ・アクセント」(pitch accent) とがある。ここで取り上げられている「強勢」とは、音の強弱によるストレス・アクセントのことである。

強勢には「語強勢」(word accent) や「文強勢」(sentence accent) がある。語強勢は音節の強弱の差によるものである。たとえば、fantastic は、fan・tas・tic と3つの音節で構成され、第2音節に強勢が置かれる。一方、文強勢は1文における単語の強弱である。一般に、強勢は機能語 (function word) ではなく、内容語 (content word) に置かれる。機能語は冠詞、be 動詞、助動詞、前置詞、接続詞、関係詞、代名詞などの文法上の意味をもつものであり、内容語は、名詞、形容詞、動詞 (be 動詞は除く) と大部分の副詞といった文脈上の意味をもつものである。

教科書 p.20 の2つの例文では、上から順に、疑問詞の when、名詞の birthday、日付の May fifth、動詞の look、名詞の mountain、固有名詞の Fuji、動詞の looks、形容詞の beautiful が内容語である。内容語に強勢を与え、機能語に強勢を与えないことによって、意味的に重要な点が際立つ。Mt. Fuji の Mt. や Mr. Tanaka の Mr. など、固有名詞の前に置く略語には強勢を置かず、後ろの名前に強勢を置くことにも注意させたい。

e.g.

When is your birthday? — My birthday is May
● ● ● ●
fifth.

●

「あなたの誕生日はいつですか。 — 私の誕生日は5月5日です」

e.g.

Look at the mountain. It is Mt. Fuji. It looks

● ● ● ●

beautiful.

●

「その山を見てください。それは富士山です。それは美しく見えます」

内容語のように見える語でも強勢が置かれないものがあることに注意したい。there という語は副詞に分類される内容語であるが、「～がある」という存在を表す表現 there is [are] ～では「そこに」という意味はないため、強勢は置かれない。

e.g.

There is an old castle in my hometown.

● ● ●

「私の故郷には古いお城があります」

話し手が強調したい場合には、機能語にも強勢が置かれることがある。次の例文の前置詞 on と not は機能語であるが、強勢を置くことによって下ではなく「上」であることが強調される。

e.g.

Put your bag on your desk, not under it.

● ●

「かばんを机の下ではなく、上に置きなさい」

リスニングや音読の際は、内容語、機能語、強調したい情報などに気をつけるとよい。

TRY

1. 日本語に合うように、() に am, are, is のいずれかを入れましょう。

- There () some places with beautiful night scenery.
美しい夜景が見られる場所がいくつかあります。
- Hakodate () one of them.
函館はその一つです。
- I () always surprised at the beauty.
私はいつもその美しさに驚いています。

2. 日本語に合うように、() 内の語句を並べかえましょう。

- Many (visit / people / Mt. Fuji) every year.
たくさんの方が毎年富士山を訪れます。
- They (a sea of / see / clouds).
彼らは雲海を見ます。
- That (is / with / a place) beautiful scenery.
そこは美しい景色が見られる場所です。

3. 日本語に合うように、最も適する語を下から選んで、() に入れましょう。

- We see the castle ().
私たちは城を見ます。
- There is an () lake near the ruins.
その遺跡の近くに人工の湖があります。
- At night, the place looks () with lights.
夜になると、その場所はライトでロマンチックに見えます。

artificial / ruins / romantic

ACTION

例を参考に、あなたのお気に入りの場所を紹介しましょう。

例 My favorite place is Matsumoto Castle.
The color of the walls is black. It is beautiful and elegant.

hint p. 116-117

- beach
- shrine
- World Heritage Site

twenty-one | 21

TRY

◆解答

1.
 - ① are ② is ③ am
2.
 - ① people visit Mt. Fuji
 - ② see a sea of clouds
 - ③ is a place with
3.
 - ① ruins ② artificial ③ romantic

◆解説

1.
 - ① 「～がある」と存在を表す際に用いられる構文で、there is [are] ～の形式をとる (Part 1 本文 6 行目参照)。there のあとの語順が〈be 動詞 + 名詞〉となること、また be 動詞の is [are] の使い分けは、あとに続く名詞が単数か複数かによって決まることを確認する。
 - with beautiful night scenery の with は「所有 (～のある)」を表し、直前の some

places を修飾している。所有の with には「人やものの特徴」を表す用法がある。

- ・ Look at that girl *with* long hair.
「あの髪の毛の長い (= 長い髪をもった) 少女をごらんください」 (* 人の特徴)
- ・ I like the shirt *with* some pockets.
「私はそのポケットのついたシャツが好きです」 (* ものの特徴)

② be 動詞は、「～です」と主語について説明し、主語と be 動詞の後ろの補語 (名詞) との関係性 (Hakodate = one of them) を示している (Part 2 本文 1 行目、3 行目参照)。この場合、Hakodate が固有名詞であり、単数であるので is となる。

③ ①、②とはちがひ、③では主語 I のあとに受動態の am surprised at ~ 「～に驚く」が使われている。受動態の基本形は、〈be 動詞 + 過去分詞 + by + 動作主〉であるが、人の感情を表す受動態表現では、前置詞に by のほか、at や with などが使われることもある。また、always などの副詞を受動態といっしょに用いる場合、語順は 〈be 動詞 + 副詞 + 過去分詞〉となることにも注意させたい。

以下のように、人の感情を表す他動詞は、受動態で使われることが多く、こうした過去分詞の多くは、現在では形容詞に分類されている。

e.g. I am *bored*. / He is *excited*. / We are *disappointed*. / They were *tired*. 等

2.

① 〈主語 + 動詞 + 目的語〉の語順にする。Many の後ろに people を置き、Many people で「たくさんの人」と主語を作る。その後ろに他動詞 visit を置き、「～を」に当たる目的語に Mt. Fuji を置く (Part 2 本文 4 行目参照)。

visit は他動詞であり、直後に目的語 (名詞) を伴う。類義表現の go to ~ や come in ~ とは異なり、場所を表す名詞の前に前置詞は置かないことに注意する。

② 〈主語 + 動詞 + 目的語〉の語順にする。a sea of clouds で「一面の雲、雲海」という意味になる (Part 2 本文 4 行目参照)。sea は通常、海や海洋という意味において不可算名詞であ

り、冠詞 a は付けない。しかし、「(一面に広がる) おびただしい～、大量の～」という意味の慣用表現として用いられる場合は、a sea of ～という形になる。of の後ろの名詞は複数名詞、または不可算名詞。

③ a place with beautiful scenery で「美しい景色が見られる場所」の意味になる。この with は 1. ①と同様、「所有 (ものの特徴)」を表す用法である (Part 1 本文 6～7 行目参照)。

3.

① the castle ruins で、「城跡」という意味になる (Part 2 本文 3～4 行目参照)。名詞 ruin は不可算名詞で「荒廃、崩壊」、可算名詞で「廃墟、遺跡」という意味になり、後者では、通例 the ruins と複数形となる。

② artificial は「人工的な」という意味の形容詞である (Part 1 本文 4～5 行目参照)。反対語は natural である。

③ romantic は「ロマンチックな」という意味の形容詞である (Part 1 本文 4 行目参照)。

ACTION

◆<例>の訳例

私のお気に入りの場所は松本城です。その壁の色は黒色です。それは美しく、優雅です。

◆指導のポイント

自分のお気に入りの場所を紹介することを通して、本課で学んできた be 動詞と一般動詞の現在形を活用させたい。また、ペアワークや発表を通して、生徒どうしでお気に入りの場所を共有させたい。

◆解答例

(例 1)

My favorite place is Hate Beach in Kume Island, Okinawa. The color of the sea is emerald green and the sand is white. It is very beautiful.

(例 2)

My favorite place is Itsukushima Shrine in Hiroshima. It is a World Heritage. It

stands in the sea.

(例 3)

My favorite place is Farm Tomita in Hokkaido. You can see many kinds of flowers there. They are very beautiful and fantastic.

◆発表の手順例

【個人ワーク】

発表する内容を確認する (①お気に入りの場所 ②好きな理由やその場所の情報を 2 つ)。次に、発表の仕方と評価について生徒と共有する (評価の例: 声の大きさ ABC, 視線: ABC, 内容: ABC など)。そして、改めて場所の情報を自分で調べさせ、それを英語で話させる。発表の前に生徒の英語を添削すると、生徒は自信をもって発表することができる。

【ペアワーク】

ペアワークの前に、紹介する場所の写真やイラストを準備させると、より活発な発表となる。

発表の仕方と評価を再度共有する。ペアになり 1 人ずつ発表する。2 人とも発表し終わったら、ローテーションで新しいペアを作って発表する。これを 5 回くり返す。ペアワークごとに、ノートに書いたキーワードやメモを見ないように促して、最後はペアの相手とアイコンタクトを取りながら発表させる。

【全体での発表】

何名かの生徒に全体の前で発表させる。発表を聞いている生徒に、発表者が紹介した場所についての簡単な質問をさせてもよい。また、発表者のよかった点について全体で共有してもよい。

【書く活動】

最後に、自分が話した内容を英語で書かせ、書いた内容をペアで共有させる。